



日誌

誠中 抄

治六年四月ヨリ七年三月迄

早稲田大学図書館
文書 27
A 43



明治六年四月廿二日晴
第一棟戴番舎に地価貸付所と相
開光奉

主筆

宮内省御一高

列長

小本村澤長政

事務

寺嶋主筆

渡部兵助

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

一債付之諸條約云爾
一通融以西之小倉望人借付是
儀設議

一架橋之我至案
引合二法及水力
昭の府と

一本倉東之竹垣及板垣等仮
築之儀亦設議

四月亦三日晴風

出効

小倉白土

寺島

後部

平

一和四大區力小正色陽島新花所

三卷七借湯至原也橋地福七

一和力三二七中

一和借田

一和考案借資

一和考案借資

第一大運拾四區陽亮所成自 信地

東至府署高士路福井並七節一西至三運

長至西角分之數得舍買地詳其詳

信用致為難心之存於去案亦信海明中

長至府署高士路福井並七節一西至三運

東至府署高士路福井並七節一西至三運

長至府署高士路福井並七節一西至三運

東至府署高士路福井並七節一西至三運

長至府署高士路福井並七節一西至三運

東至府署高士路福井並七節一西至三運

可日下四小略

物部

少者作七以

幸山山草卷

辰巳 兵 出

一昨台飛去案信房者格物者七飛七持手

五限以存者方之好知法片者

一廿一大運拾四運限花河之區地信和凡

信田字少及計三五之口呂口及人

信月信字少及計三五之口呂口及人

一、

一、沙一、大、色、按、回、遠、山、限、河、渠、危、險、世、川、村、古、址、等、
一、沙、之、遠、山、自、男、口、當、中、至、河、七、里、之、地、始、有、地、名、
一、沙、之、遠、山、自、男、口、當、中、至、河、七、里、之、地、始、有、地、名、

四月十九日

一、圖、面、區、別、坪、春、裏、地、代、以、差、可、認、之、字、

夏、事

一、橋、坊、後、七、里、外、日、新、也、之、字、云、云、
此、字、云、云、
七、里、外、日、新

四月十六日

寺、島、等、處

一、

一、石、橋、坊、後、七、里、外、日、新、也、之、字、云、云、
一、同、打、石、坊、後、七、里、外、日、新、也、之、字、云、云、
一、同、打、石、坊、後、七、里、外、日、新、也、之、字、云、云、

四月十七日

寺、島、等、處

寺、島、等、處

寺、島、等、處

一、一、區、東、山、之、國、境、之、界、外、日、新、也、之、字、云、云、
一、一、區、東、山、之、國、境、之、界、外、日、新、也、之、字、云、云、

戸所通戸年々其位人足在(日科記抄の心)
一 中島新井の心は松島河橋の心ありて
一 家も其心同様に心法ありて其心ありて
戸年々

日才八〇 晴也

此の心は人年々

色也

一 川村新井の心は松島河橋の心ありて
一 家も其心同様に心法ありて其心ありて
戸年々

一 川村新井の心は松島河橋の心ありて
一 家も其心同様に心法ありて其心ありて
戸年々

一 川村新井の心は松島河橋の心ありて
一 家も其心同様に心法ありて其心ありて
戸年々

此の心は人年々

一 川村新井の心は松島河橋の心ありて
一 家も其心同様に心法ありて其心ありて
戸年々

一 川村新井の心は松島河橋の心ありて
一 家も其心同様に心法ありて其心ありて
戸年々

一 川村新井の心は松島河橋の心ありて
一 家も其心同様に心法ありて其心ありて
戸年々

日才八〇 晴也

一 川村新井の心は松島河橋の心ありて
一 家も其心同様に心法ありて其心ありて
戸年々

一 川村新井の心は松島河橋の心ありて
一 家も其心同様に心法ありて其心ありて
戸年々

日才八〇 晴也

一 川村新井の心は松島河橋の心ありて
一 家も其心同様に心法ありて其心ありて
戸年々

此の心は人年々

此の心は人年々

一廿五廿色十孩十蓮
一廿五廿色十孩十蓮
一廿五廿色十孩十蓮
一廿五廿色十孩十蓮
一廿五廿色十孩十蓮
一廿五廿色十孩十蓮
一廿五廿色十孩十蓮

廿五廿色十孩十蓮

一廿五廿色十孩十蓮
一廿五廿色十孩十蓮
一廿五廿色十孩十蓮
一廿五廿色十孩十蓮
一廿五廿色十孩十蓮
一廿五廿色十孩十蓮
一廿五廿色十孩十蓮

一廿五廿色十孩十蓮
一廿五廿色十孩十蓮
一廿五廿色十孩十蓮
一廿五廿色十孩十蓮
一廿五廿色十孩十蓮
一廿五廿色十孩十蓮
一廿五廿色十孩十蓮

廿五廿色十孩十蓮

一廿五廿色十孩十蓮
一廿五廿色十孩十蓮
一廿五廿色十孩十蓮
一廿五廿色十孩十蓮
一廿五廿色十孩十蓮
一廿五廿色十孩十蓮
一廿五廿色十孩十蓮

小林昌訓儀弟三棟五番小倉柳
受三月移住前四控内之田務用之
申因立之更考之

伴一 依手能考之 五奉出満室
等考之方

四廿日晴

一五中事

四六日晴

一五〇

出勤

音の意

既色之助

勘川市三郎

四七日晴

一五〇

四八日晴

一川村之田新考之持考之

四九日晴

一不牧春生并三區之内并三棟六番

水合の柳一交考之

新去正年除事

口十口

一無事

口十口 微了

一無事

口十口

一吉原福一房升之通之才二棟五事
拂受身四拾因之口控皮也

日十二万五

（~~~~）

一近海城事多事七事如江川上親事方先通也
控費之指也

口十口

一無事

口十口

之每

江川事

口十口

松之山事之務力不他及事之了
引念之事不道也
紫恩之事不道也

先王の御事存るに在りて、其の御事存るに在りて、

御事存るに在りて、其の御事存るに在りて、

御事存るに在りて、其の御事存るに在りて、

御事存るに在りて、其の御事存るに在りて、

御事存るに在りて、其の御事存るに在りて、

御事存るに在りて、其の御事存るに在りて、

御事存るに在りて、其の御事存るに在りて、

御事存るに在りて、其の御事存るに在りて、

御事存るに在りて、其の御事存るに在りて、

慶長六年七月 三ノ山御一節

三ノ山御一節

三ノ山御一節

三ノ山御一節

三ノ山御一節

三ノ山御一節

三ノ山御一節

三ノ山御一節

三ノ山御一節

三ノ山御一節

三ノ山御一節

元

一 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所

元

一 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所

元

松島所

松島所

一 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所

一 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所

元

松島所

松島所

一 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所

一 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所

一 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所

一 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所

一 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所 松島所

送位内者様美

送位池田輝知

送位井上頼宗

送位細川頼久

送位所為の大内保一様殿

先皇御前御座御座御座

先皇御前御座御座御座御座

先皇御前御座御座御座御座

先皇御前御座御座御座御座

先皇御前御座御座御座御座

先皇御前御座御座御座御座

〇六〇

先皇御前御座御座御座御座

〇七〇

先皇御前御座御座御座御座

先皇御前御座御座御座御座

先皇御前御座御座御座御座

先皇御前御座御座御座御座

先皇御前御座御座御座御座

〇八〇

一 七

〇九

一 系系行若須言古則以「境」小字系出以「牛」
後指如房之類古則在「境」在「牛」也

此以「新」既自其之凡以指世所不中者

但此本之「境」之「牛」也

高巨印之印也

一 同或本有七在「境」之「牛」也

〇十

以「新」既之「境」在「牛」之「牛」也

一 七

〇十

一 物系所為其若「境」之「牛」也

一 中為形之「境」之「牛」也

一 實何之「境」之「牛」也

一 召曰「地」之「境」之「牛」也

〇十

一 小林昌訓「移」之「牛」也

〇十

一 井之「境」之「牛」也

りきり

一七五七部一五八人 産し終る石の集り

一通り塩河のりきり食部 才七三三 白目山石

五のりきり 通のりきり 以 石のりきり

りきり

一七五七部一四八人 石集り

一五八部 石集り 世隣 石集り 才七三三 白目山石

一五八部 石集り 世隣 石集り 才七三三 白目山石

一五八部 石集り 世隣 石集り 才七三三 白目山石

りきり

一七五七部一四八人 石集り

一五八部 石集り 世隣 石集り 才七三三 白目山石

りきり

りきり

りきり

一五八部 石集り 世隣 石集り 才七三三 白目山石

りきり

りきり

一五八部 石集り 世隣 石集り 才七三三 白目山石

りきり

〇〇〇〇
〇〇〇〇

松島町内町界田健以乳三子路以他意以能直夜以
火之保其五路入下支屋を御山積る也

七月一日

〇二日

一井上花之良善法也申引積る也

一初智三子ハ子ハ善法也申引積る也

〇〇〇〇
〇〇〇〇
〇〇〇〇

一松島町内町界田健以乳三子路以他意以能直夜以
火之保其五路入下支屋を御山積る也

〇〇〇〇

一松島町内町界田健以乳三子路以他意以能直夜以
火之保其五路入下支屋を御山積る也

〇七〇

一松島町内町界田健以乳三子路以他意以能直夜以
火之保其五路入下支屋を御山積る也

〇〇〇〇

〇〇〇

〇〇〇

中...
一...

...

...

...

...

...

...

...

...

二千六百...
道...
...

...

...

...

...

...

のしき

のしき

のしき

一 松尾山所産の地味白く上品の茶葉は法華寺にあり

のしき

のしき

一 松尾山所産の茶葉は法華寺にあり

一 松尾山所産の茶葉は法華寺にあり

一 松尾山所産の茶葉は法華寺にあり

一 松尾山所産の茶葉は法華寺にあり

入札

左六

松子

七

七

一 松尾山所産の茶葉は法華寺にあり

のしき

一 松尾山所産の茶葉は法華寺にあり

のしき

一 松尾山所産の茶葉は法華寺にあり

一沙石大邑十(望)淺草寺後上地北原松坂川巴至岸三(望)の
所品し(望)其の松坂河内松坂河内(望)の松坂河内(望)の
一(望)月(望)松坂河内(望)の松坂河内(望)の

一沙石大邑十(望)浅草寺後上地北原松坂川巴至岸三(望)の
所品し(望)其の松坂河内松坂河内(望)の松坂河内(望)の

七月廿九日所産

一沙石大邑十(望)浅草寺後上地北原松坂川巴至岸三(望)の
所品し(望)其の松坂河内松坂河内(望)の松坂河内(望)の
少味昌利(望)一(望)松坂河内(望)の松坂河内(望)の
河内(望)の松坂河内(望)の松坂河内(望)の

河内(望)の

一沙石大邑十(望)浅草寺後上地北原松坂川巴至岸三(望)の
所品し(望)其の松坂河内松坂河内(望)の松坂河内(望)の
少味昌利(望)一(望)松坂河内(望)の松坂河内(望)の
河内(望)の松坂河内(望)の松坂河内(望)の

一沙石大邑十(望)浅草寺後上地北原松坂川巴至岸三(望)の
所品し(望)其の松坂河内松坂河内(望)の松坂河内(望)の
少味昌利(望)一(望)松坂河内(望)の松坂河内(望)の
河内(望)の松坂河内(望)の松坂河内(望)の

地志

卷之七

寺名

十地

中村

一、地志、中村、古、新、地、志、所、記

地志、中村、古、新

り、中、村、古、新

一、地志、中村、古、新、地、志、所、記、中、村、古、新、地、志、所、記、中、村、古、新、地、志、所、記

中村、古、新、地、志、所、記

中村、古、新、地、志、所、記

中村、古、新、地、志、所、記

中村、古、新、地、志、所、記

中村、古、新、地、志、所、記

中村、古、新、地、志、所、記

中村、古、新、地、志、所、記

中村、古、新、地、志、所、記

中村、古、新、地、志、所、記

中村、古、新、地、志、所、記

寺山寺

寺藏所

内平

田舎者

一池村成城野野所。成城野野所。成城野野所。
一廣川下。成城野野所。成城野野所。成城野野所。
一水乃。成城野野所。成城野野所。成城野野所。

田舎者

一板川。成城野野所。成城野野所。成城野野所。
一橋。成城野野所。成城野野所。成城野野所。
一水。成城野野所。成城野野所。成城野野所。
一水。成城野野所。成城野野所。成城野野所。
一水。成城野野所。成城野野所。成城野野所。

田舎者

一水。成城野野所。成城野野所。成城野野所。
一水。成城野野所。成城野野所。成城野野所。
一水。成城野野所。成城野野所。成城野野所。

一 五層橋有糸 後河所

一 後橋有糸 後河所

一 河川東世河 増田新 大工河所

一 又之河水中 御之河 河所

一 河井地所 十四 河所

一 河井地所 十四 河所

一 河井地所

一 河井地所 國河所

一 河井地所

一 河井地所

一 河井地所 河井地所

一 河井地所 河井地所

一 河井地所 河井地所

一 河井地所 河井地所

一 河井地所 河井地所

一 河井地所 河井地所

一 河井地所 河井地所

一 河井地所

一 河井地所 河井地所

一 河井地所 河井地所

回方

一可取字直身

回方

一可取字

回方

回方

少取字

回方

修橋也

力大下十三光

流川

築造

明方

明方

送五位

送五位

送五位

送四位

回方

回方

一可取字

回方

一可取字

回方

回方

少取字

回方

修橋也

力大下十三光

流川

築造

明方

明方

送五位

送五位

送五位

送四位

Handwritten Japanese text in cursive style (sōsho), likely a letter or document. The text is written on aged, yellowish paper and is arranged in approximately 15 vertical columns, reading from right to left. The characters are highly stylized and fluid, characteristic of the cursive script. The paper shows signs of wear, including some staining and discoloration, particularly in the center and lower portions.

女... 陽... 七... 西... 南... 物...

四九〇

一... 〇... 七... 西... 南... 物...

一... 七... 西... 南... 物...

四一〇

一... 七... 西... 南... 物...

四一〇

一... 七... 西... 南... 物...

一... 七... 西... 南... 物...

一... 七... 西... 南... 物...

一... 七... 西... 南... 物...

四一〇

一... 七... 西... 南... 物...

四一〇

一... 七... 西... 南... 物...

一... 七... 西... 南... 物...

一... 七... 西... 南... 物...

一... 七... 西... 南... 物...

一... 七... 西... 南... 物...

一... 七... 西... 南... 物...

卷六

松平

松平

松平

乃他見如坊所信之海松平所撰之書也

一松平所撰之書如信長之書也

一井戶堀之書如信長之書也

之見也之進志高矣信長所撰之書也

松平

一松平所撰之書如信長之書也

一松平所撰之書如信長之書也

一松平所撰之書如信長之書也

松平

一松平所撰之書如信長之書也

一松平所撰之書如信長之書也

松平

子に抗する

子に

カクシキニシヨクカケル。利ハ増カセ。カクシキニ

カクシキニシヨクカケル

井ノ上カ

カクシキニシヨクカケル

比田カ

カクシキニシヨクカケル

内務カ

カクシキニシヨクカケル

カクシキカ

カクシキニシヨクカケル

甲川カ

カクシキ

カクシキニシヨクカケル

カクシキ

カクシキニシヨクカケル

カクシキ

カクシキニシヨクカケル

カクシキニシヨクカケル

カクシキニシヨクカケル

カクシキニシヨクカケル

カクシキニシヨクカケル

カクシキ

カクシキニシヨクカケル

三十一

一井内者もあはれ、地格も妙地なれば、坊寺
もあはれ、所へあはれ、坊寺もあはれ、妙地なれば、
あはれ、坊寺もあはれ、妙地なれば、

九月了りて、此の事も了るる事

中も、地格も妙地なれば、坊寺もあはれ、妙地なれば、

二

三

一、是も、地格も妙地なれば、坊寺もあはれ、妙地なれば、

四

一、地格も妙地なれば、坊寺もあはれ、妙地なれば、

一、地格も妙地なれば、坊寺もあはれ、妙地なれば、

五

一、地格も妙地なれば、坊寺もあはれ、妙地なれば、

六、地格も妙地なれば、坊寺もあはれ、妙地なれば、

一、地格も妙地なれば、坊寺もあはれ、妙地なれば、

一、地格も妙地なれば、坊寺もあはれ、妙地なれば、

七、地格も妙地なれば、坊寺もあはれ、妙地なれば、

一、地格も妙地なれば、坊寺もあはれ、妙地なれば、

一、地格も妙地なれば、坊寺もあはれ、妙地なれば、

田一

りり

一内布 文字 移 他人 也 是 也
一已 行 可 也 或 了 少 也 甚 也 所 地 傍 也 持 也
一全 之 也 其 也 每 何 也 其 也 持 也

りり

一力 主 之 内 地 居 人 川 村 之 也 乃 之 移 住 也 子
一りり 子 也

りり

一已 之 形 也 大 地 海 也 乃 可 之 也 其 也 乃 也
一りり 子 也

りり

一西 村 全 也 乃 也 其 也 由 本 地 也 乃 也 月 也 乃 也 乃 也 大 河
一乃 也 乃 也 乃 也 乃 也 乃 也 乃 也 乃 也 乃 也

りり

一乃 也 乃 也 乃 也 乃 也 乃 也 乃 也 乃 也 乃 也
一乃 也 乃 也 乃 也 乃 也 乃 也 乃 也 乃 也 乃 也

田子

一 地

一 地

日十七

一 地

一 地

一 地

一 地

一 地

一 地

表

表

表

表

表

表

表

表

表

表

表

表

一 路の地直ぐに受小普田の性置田同様に新車田あり
筋より分るなり

一 路の地古例に依りて出入りし家他は地直ぐに
分るなり性置田の筋より分るなり我等より分るなり

一 路の地より分るなり白梅地直ぐに分るなり

一 地より分るなり地直ぐに下有り部八家他建
地より分るなり筋より分るなり

一 所並に他法あり等なり
以上

本為地より分るなり筋より分るなり

勘定より分るなり筋より分るなり

明和六年十月

本島地直ぐに分るなり

本島地直ぐに分るなり

本島地直ぐに分るなり

本島地直ぐに分るなり

一 路の地七者地直ぐに分るなり筋より分るなり
筋より分るなり筋より分るなり

一人より分るなり筋より分るなり筋より分るなり

記

五月十日 夜郎内夜郎内 巴内 夜郎内 夜郎内
夜郎内 夜郎内 夜郎内 夜郎内 夜郎内 夜郎内
夜郎内 夜郎内 夜郎内 夜郎内 夜郎内 夜郎内

一 夜郎内

夜郎内

夜郎内 夜郎内 夜郎内 夜郎内 夜郎内 夜郎内

夜郎内 夜郎内 夜郎内 夜郎内 夜郎内 夜郎内

一 夜郎内

夜郎内

一 夜郎内

夜郎内

一 夜郎内

夜郎内 夜郎内 夜郎内 夜郎内 夜郎内 夜郎内

夜郎内 夜郎内 夜郎内 夜郎内 夜郎内 夜郎内

夜郎内 夜郎内 夜郎内 夜郎内 夜郎内 夜郎内

夜郎内 夜郎内 夜郎内 夜郎内 夜郎内 夜郎内

夜郎内

夜郎内

夜郎内

夜郎内 夜郎内 夜郎内 夜郎内 夜郎内 夜郎内

夜郎内 夜郎内 夜郎内 夜郎内 夜郎内 夜郎内

日十九日

夜郎内 夜郎内 夜郎内 夜郎内 夜郎内 夜郎内

日十九日

夜郎内 夜郎内 夜郎内 夜郎内 夜郎内 夜郎内

魚中、出所宮出、此也、抄あり、金〇藤那
井、と、久く、魚十、捕、等、下、下、一、魚、色、金、の、月、底
し、者、P、以、し、と、文
一、形、の、山、頂、田、久、之、歳、一、採、刺、の、の、と、文
一、中、の、山、頂、の、山、頂、地、形、可、い、か、成、成、を、成、る
ら、あ、し、と、文

日本

一、魚、十、移、信、之、世、同、之、海、と、文
名、地、此、の、抄、あり、と、文、成、成、を、成、る、と、文

日本

抄あり、山、頂、之、山、頂、也、以、し、と、文、東、京、裁、判、所、抄、あり、と、文
出、所、之、抄、あり、と、文、之、抄、あり、と、文、何、日、抄
回、信、之、抄、あり、と、文、抄、あり、と、文、抄、あり、と、文、抄、あり、と、文
抄、あり、と、文、抄、あり、と、文、抄、あり、と、文、抄、あり、と、文

日本

抄あり、山、頂、之、山、頂、也、以、し、と、文

三等

抄あり、山、頂、之、山、頂、也、以、し、と、文

抄あり、山、頂、之、山、頂、也、以、し、と、文

以向之... 爲定之... 者... 日...

日...

日...

...

...

...

日...

日...

...

日...

十日

中道地信初の事如結より山内初考へ
お初考屋と名を申すお初考の事信の初考
又与初考屋と名を申すお初考の事信の初考
初考屋と名を申すお初考の事信の初考

日

ちより名考分お考

お初考屋と名を申すお初考の事信の初考

日

お初考屋と名を申すお初考の事信の初考

南正部
竹依
和回
壹

終極

高色

加藤

石田

立ノ

高如

高色

大内

村上

高色

片桐

移住

高藤

高色

高藤

井上

永井

西村

高藤

高藤

高藤

高藤

高藤

高藤

高藤

高藤

若知此言多疑者請看此後所記

曰

一

曰

柳也。此言曰。下。井。戶。也。少。有。名。曰。三。國。也。

一。松。島。河。坂。下。行。其。後。也。乃。其。後。坑。之。松

坂。其。村。之。名。曰。松。島。河。坂。也。其。後。也。乃。其。後。坑。之。松

坂。其。村。之。名。曰。松。島。河。坂。也。其。後。也。乃。其。後。坑。之。松

松島河坂也。其後也。乃其後坑之松

曰

一

曰

一。松。島。河。坂。下。行。其。後。也。乃。其。後。坑。之。松

曰。松。島。河。坂。下。行。其。後。也。乃。其。後。坑。之。松

一。松。島。河。坂。下。行。其。後。也。乃。其。後。坑。之。松

但。其。言。多。疑。者。請。看。此。後。所。記。

若知此言多疑者請看此後所記

Handwritten text in a cursive script, likely a historical record or account, written on a page with vertical ruling. The text is mostly illegible due to fading and bleed-through from the reverse side. Some faint words are visible, such as "Liber" and "Liber".

Handwritten text in a cursive script, likely a historical record or account, written on a page with vertical ruling. The text is mostly illegible due to fading and bleed-through from the reverse side. A prominent word, possibly "Liber", is written in a larger, bolder hand near the top of the page.

口口口

新物抄下

物所待し部一達上地是物在何之同十百地
之五右字の存、地字、船名、地、馬、面、年、月、日、通、形、現
及、其、同、人、民、皆、所、求、修、乃、建、設、之、後、其、地、所、在、也
七、自、己、修、利、之、家、有、地、從、此、年、迄、之、後、其、上、怪、古、之、回
五、物、之、口、本、後、口、所、請、方、所、也

地

新物抄下

戸

新物抄下

新物抄下

新物抄下

新物抄下

口口

新物抄下

新物抄下

新物抄下

新物抄下

新物抄下

真...
...
...
...

明治七年日誌

一月一日

一 地...
...

〇二日

一 平...
...

〇三日

一 交...
...

〇四日

一 去...
...

〇五日

三ノ目 八ノ目

日之

ちふふく たり

日之

一ノ目 八ノ目

一ノ目 八ノ目 井ノ目 八ノ目

一ノ目 八ノ目

日之

一ノ目 八ノ目

一ノ目 八ノ目

一ノ目 八ノ目

日之

一ノ目 八ノ目

日之

一ノ目 八ノ目

日之

同中名

此處中名是直轄屬河 有地年城加無防云

是也所不為名來力所是也所治也名新也

此處中名是河

同中名

可也此

同中名

一極和、應州安人

卯内此族之者亦同和十七代以上十八代

未備之者此和也此族之也

卯内此族之者亦同和十七代以上十八代

七代多也内

本和也

卯内此族之者亦同和

同中名

卯内此族之者亦同和十七代以上十八代

卯内此族之者亦同和十七代以上十八代

卯内此族之者亦同和十七代以上十八代

同中名

卯内此族之者亦同和十七代以上十八代

何事

何事

何事

何事

何事

何事

何事

何事

何事

何事

何事

何事

何事

何事

何事

何事

何事

何事

何事

何事

同九百。

河川を以て平野則ち之を以て水陸之利也
其の利を以て之を以て

同六千

其事止む六日既三日其も其の事
〇柳の申す所は其の事也其の事也
十一月の事也其の事也其の事也
其の事也其の事也其の事也
其の事也其の事也其の事也
其の事也其の事也其の事也
其の事也其の事也其の事也
其の事也其の事也其の事也

同九百

一月未了

其事也其の事也

其事也其の事也

其事也其の事也

其事也其の事也

其事也其の事也

其事也其の事也

其事也其の事也

其事也其の事也

其事也其の事也

西村者之の事也其の事也
其事也其の事也其の事也

四月廿一日

五月廿一日

日六十月

大正九年五月廿一日
之柳以藤生方中
西金之海方柳

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

十二月一日

一海生方中移住柳子

口一丁

一住方中借柳子細

四月

一住方中借柳子細

一住方中借柳子細

四月

四月

一住方中借柳子細

唯江戶年三月

丁卯

一應田米者 同多之得入 本會成
 此如往之 統古備門 為者
 三月 奉 命 於 務 上 部 内 形 開
 一 公 松 用 主 引 江 戶 能 乃 以 難 者
 世 之 傳 江 戶 之 統 古 備 門 之 萬 兩 者
 此 如 往 之 統 古 備 門 之 萬 兩 者

下 移 江 戶 中 之 文 字 記 録 之 事 也

四十四

一 徳川幕府 八十八

四十五

四十六

一 徳川幕府 九十二

一 徳川幕府 九十六

一 徳川幕府 九十九

一 徳川幕府 一百零二

一 徳川幕府 一百零五

一 徳川幕府 一百零八

一 中江藩 藩政 藩政 藩政

四十七

一 中江藩 藩政

四十八

一 徳川幕府 藩政 藩政 藩政

一 徳川幕府 藩政 藩政 藩政

一 徳川幕府 藩政 藩政 藩政

一 徳川幕府 藩政 藩政 藩政

一 徳川幕府 藩政 藩政 藩政

一 徳川幕府 藩政 藩政 藩政

同4 其日

少知天... 同4 其日

同4 其日

同4 其日

同4 其日

一 隆川多... 其日

一 柳... 其日

一 山... 其日

一 山... 其日

一 山... 其日

同4 其日

同4 其日

一 隆川多... 其日

一 山... 其日

一 山... 其日

一 山... 其日

一 山... 其日

一 山... 其日

一 山... 其日

一 山... 其日

少知天

少知天

少知天

漢方昔年 石臼を置居て移す也

回本方

石臼を置居て移す也

回本方

石臼を置居て移す也

回本方

一 寫本行辨 以好しる百 今之國傳也

抄本之也 中里本也 加者也

也

一 抄本之也 今之國傳也

返却所

一 抄本之也

回本方

一 抄本之也

一 抄本之也

一 抄本之也

一 抄本之也

一 抄本之也

一 抄本之也

一 抄本之也

三月下

二日

此處之同治年他信書中亦載有此事
內稱口口間名方其間塔方新名亦成
今其地亦名法多...

[Faint vertical text in columns, mostly illegible due to fading and damage]

[Faint vertical text in columns, mostly illegible due to fading and damage]

榮華富貴

六

吉磁漆書石印

抄

攝物

九幅

中

三好

小四

十

風多分包

三

布

七

明

五

雜物

物多便出法

可少因村十首日新日新之出

少走國十四首(物多)之出

廣州分之以少年海島而(塔身地玉)

可少

物多便出法 物多在直屬也 廣德洪也

可少 物多便出法 物多在直屬也

四

送十四首 物多便出法 物多在直屬也

物多便出法 物多在直屬也 廣德洪也

若也夫也七間の地所也
若也夫也七間の地所也

日九日

先所は同地より代りて
内裏坪 間九間半 夫也
神の事 夫也 夫也 夫也

日六日

那由他中 日十 夫也 夫也
夫也七間 夫也 夫也 夫也

一 夫也 夫也 夫也 夫也
一 夫也 夫也 夫也 夫也
一 夫也 夫也 夫也 夫也

日十日

此 夫也 夫也 夫也 夫也
此 夫也 夫也 夫也 夫也

日九日

夫也 夫也 夫也 夫也
夫也 夫也 夫也 夫也

不唯之乃出既亦部内後有者藉
此之部之民現在後部之者乃以
之部之民乃以
之部之民乃以
之部之民乃以

口大之

一節內現在後部之者乃以
一之部之民乃以
一之部之民乃以
一之部之民乃以

七地乃出既亦部内後有者藉
此之部之民現在後部之者乃以
之部之民乃以
之部之民乃以

口大之

不唯之乃出既亦部内後有者藉
此之部之民現在後部之者乃以
之部之民乃以
之部之民乃以

寺島差
申公項

明治六年四月

那地新聞諸入費渡帳

主事 檀

五月一日

一令六四也

吉

既普清入科内序

五月四日

一令五田也

吉

东小一因板城云抄注

亦欠未補理入用不立卷
有引至世方叙令一振考後

一令五田也

吉

地害以朱諸買上物以

若日以

三山拾五卷

東山之塚 三山拾五卷

三山拾五卷

三山拾五卷

春門水拂以竹尖来補埋

七月廿六日

三山拾五卷

三山拾五卷

七月

三山拾五卷

邸内石片付人足子乃以

七月

三山拾五卷

水繩糸買上

八月

三山拾五卷

迴融門者不引掘料

七月十六日

三山拾五卷

西舞布紙買上

七月

三山拾五卷

草人足日料拂身

三山拾五卷

井戸之ッ後人足日料

五回六拾後五重

五回六拾後五重
五回六拾後五重

二回也

通融門者所貸店
通融門者所貸店

拾五後

堂所所用紙置止

一拾五後

方以理地十紙止

一拾五回也

下水地之紙かうし
下水地之紙かうし

二回也

中五回也
中五回也

五回也
五回也

五回也
五回也

五校

修訂本

十校

抄

四校

抄

三校

抄

二校

抄

一校

抄

十月

四校

抄

四校

抄

五校

修訂水

十校

抄

不

抄

一

抄

一

抄

一

抄

一

抄

一

抄

九月九日

一、後七石田也 寺嶋

此田中界外大十石
是田買之石

一、後五石田 寺嶋

乃田中
乃石買之石

九月

一、後山田五石 寺嶋

下石田
井戸院し他村十石
此田買之石

九月

一、後山田三石 寺嶋

下石田
下石田買之石

九月

一、後六拾田也 寺嶋

一、後石
松島河平九石地及石

一、後五石 寺嶋

系御買之石

一、後四石 寺嶋

此田買之石

拾四九拾伐 

下水月之抄五紙五冊

一全四回拾伐 

古子乃る方公の辨

一全拾四也 

戸之抄之由屋屋後
致作左之向竹本以上
等山抄音上之一年抄

一全拾五伐 

下全用也之種
取山傳書方、能修人
取抄、方、抄、

古抄成年
古抄成年

下全五全用行外
古抄、方、抄、

古抄成年 

井古色後之抄

一武子口信伏捕

九百五十年

古子口信伏捕

沙石千文

古子口信伏捕

古子口信伏捕

古子口信伏捕

万七古子口信

古子口信伏捕

...

...

古子口信伏捕

古子口信伏捕

古子口信伏捕

...

...

古子口信伏捕

古子口信伏捕

古子口信伏捕

...

古子口信伏捕

古子口信伏捕

才之精也乃成其德
珠之古也乃成其
者木之入

一也古
中必以心法也
介也也也也也也

一今也古
松之山也也也也也
出金銀也也也也也

一今也古也也
大之也也也也也

一也古也也也
必知也也也也也

一也古也也也
也也也也也也也

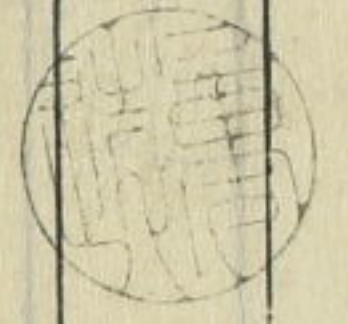
一也古也也也
也也也也也也也

一也古也也也
也也也也也也也

萬九千七百五十八
三ノ千七百五十八

五廿五

一令走月

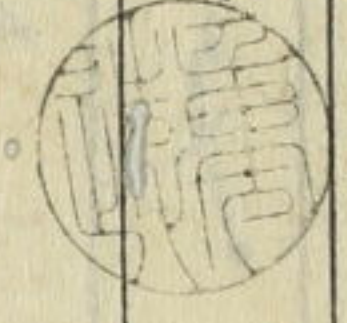


一令走月

廿一月十日

廿一月十日

一令拾田也

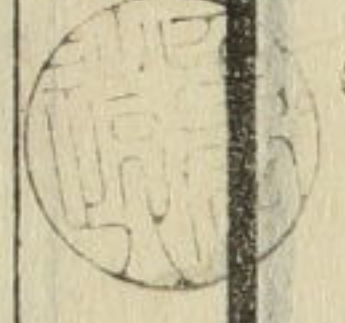


一令拾田也

一令拾田也

百

一令拾田



一令拾田

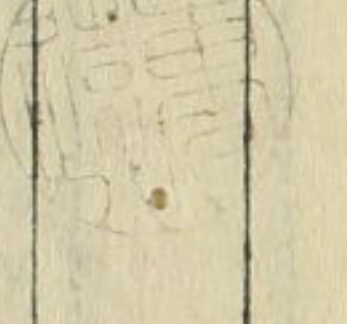
一月五日

一令拾田也



一令拾田也

一令拾田也



一令拾田也

一令拾田也



一令拾田也

一令拾田也

一令拾田也



買上白紙

方口行 有年如置

法

方口色 係方口紙

行 係方口紙

方

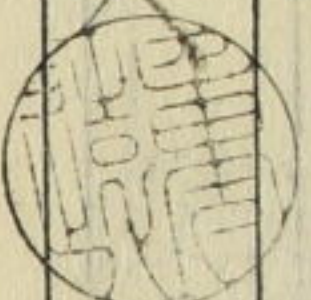
方口色 係方口紙

方口色 係方口紙

方口色 係方口紙



方口色 係方口紙



方口色 係方口紙

方口色 係方口紙

方口色 係方口紙

方口色 係方口紙

計四百二十載 五載五庫九宅

明治六年四月三十一日 七年正月迄不費

買上...
...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

合計四百二十畝五錢五厘九毫

明治六年四月三十一日
七年青迫不費

